

一般会計 衛生費 予算説明資料

(子ども若者部)

資 料 名	担当課	頁
妊婦・産婦健康診査事業（低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業費）について	子ども若者支援課	1
妊婦・産婦健康診査事業（産後ケア委託料）について		2

妊婦・産婦健康診査事業（低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業費）について

1 目的

低所得世帯の妊婦に対し、保険適用外である妊娠の判定を受けるための初回産科受診料を助成することにより、妊婦の経済的負担の軽減を図り、受診控えを防ぐとともに、妊婦の状況を把握し必要な支援につなげ、安心して出産できるようにする。

2 事業概要

(1) 対象者

本市に住民登録があり、住民税非課税世帯又は生活保護世帯のかた

(2) 助成対象及び助成額

医療機関における妊娠の判定及び初回の産科受診に係る費用のうち、10,000 円を上限として助成する。

3 予算額 100 千円

負担金補助金及び交付金 @10,000 円×10 人

4 財源 50 千円

母子保健衛生費補助金（国 1 / 2）

妊婦・産婦健康診査事業(産後ケア委託料)について

1 目的

生後1年未満の乳児を有する産婦に対し、心身のケアや保健指導、育児相談を行うことで身体的回復と精神的な安定を促進し、健やかな育児が行えるように支援する。

令和6年度(2024年度)からサービスの利用上限回数を拡充するとともに、新たなサービスを開始する。また、利用者負担額を見直し、経済的負担の軽減を図る。

2 事業概要

(1) 対象者

- ・本市に住民登録のある産婦及び生後1歳未満の乳児
- ・サービス利用時に母子ともに医療行為の必要がないかた

(2) 内容

- ・デイサービス型
医療機関や助産所に利用者が出向いてケアを受けられる。
- ・ショートステイ型(新規)
医療機関や助産所に利用者が宿泊してケアを受けられる。
- ・アウトリーチ型(新規)
利用者の居宅を訪問した助産師からケアを受けられる。

(3) 利用回数

7回まで（各サービスの上限3回） ※現在は2回まで

(4) 利用者負担額

		利用者負担額
ショートステイ型	1泊2日	13,000円
	2泊3日	19,500円
デイサービス型	1回	2,900円
アウトリーチ型	1回	500円

※非課税世帯・生活保護世帯は利用者負担免除

※双子以上の場合は別途加算

※ショートステイ型は、1泊2日は2回、2泊3日は3回と換算

3 財 源

母子保健衛生費補助金（国1/2）

一般会計 衛生費 予算説明資料

(福祉健康部)

資 料 名	担当課	頁
保健センター熱源等改修事業費について	健康づくり課	1

保健センター熱源等改修事業費について

1 目的

開館から35年が経過し、老朽化している空調用熱源設備の更新及び照明設備LED化を一体的に行うとともに、毎日の稼働が必要な当該施設において、安定した施設運営を図りながら、適切に設備更新を遂行することを目的とする。

2 事業概要

保健センターは、健康相談や乳幼児健診など地域の保健活動に加え、休日・夜間急患診療所など、1次救急医療体制を支える施設である。

こうした施設機能の維持を前提に、医師会等各種団体との調整や、交付金活用の要件を満たすための最適なプランニングを実現するため、本事業ではプロポーザル方式により事業者を選定する。

<更新内容>

建物の空調用熱源設備の冷凍機及びボイラーを更新する。また、照明設備LED化を一体的に実施する。

3 予算額

101,269千円

内訳 委員報酬

費用弁償

委託料（令和6年度～7年度継続事業 継続費設定）

4 財 源

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金 重点対策加速化事業（国1/2）

5 スケジュール

令和6年（2024年）4月	実施要領の公表
8月	優先交渉権者の選定
9月	契約の締結
～令和7年（2025年）3月	照明設備LED化
～令和8年（2026年）3月	空調用熱源設備の更新

一般会計 衛生費 予算説明資料

(環 境 部)

資 料 名	担当課	頁
ドッグラン会場設営・運営等委託料について	環境保護課	1
犬・猫飼い方マナー啓発事業について（動物フェスティバル神奈川2024 in 西湘）		2
地球温暖化対策推進事業費補助金について	ゼロカーボン推進課	3
重点対策加速化事業補助金について		4
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金について（重点対策加速化事業の交付金充当先一覧）		5
脱炭素先行地域づくり事業について		6

ドッグラン会場設営・運営等委託料について

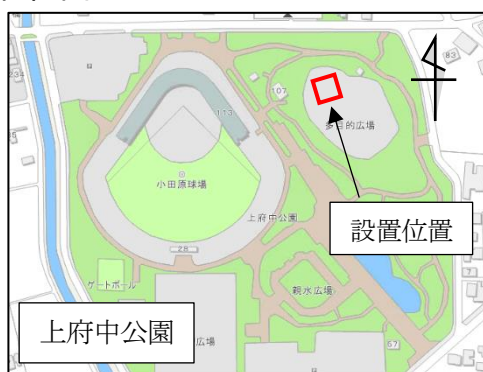
1 目的

犬の飼い方マナー啓発の一環として、ドッグランを上府中公園で開設するとともに、扇町クリーンセンター（旧ゲートボール場）においても試行的に開設する。

2 概要

開設場所	上府中公園 多目的広場	扇町クリーンセンター 旧ゲートボール場
設置面積	約 900 m ²	約 850 m ²
設備概要	ア 仮設ネット イ 小型・中型犬と大型犬エリアに区分	ア 金属製フェンス イ 小型・中型犬（土曜日） 大型犬（日曜日）
開設時間	午前 10 時～午後 3 時	午前 10 時～午後 4 時
開設回数	30 回（5～7月、10～12月の土日）	16 回（4～5月の土日）
主な業務内容	ア 受付及びアンケート実施 イ 仮設ネットの設置・撤去	ア 受付及びアンケート実施 イ 駐車場誘導

3 位置図



犬・猫飼い方マナー啓発事業について (動物フェスティバル神奈川 2024 in 西湘)

1 概要

動物フェスティバルは、動物の愛護及び管理に関する法律第4条第3項「国及び地方公共団体は、動物愛護週間には、その趣旨にふさわしい行事が実施されるように努めなければならない。」に基づき開催されるイベントである。

神奈川県では、当該イベントを公益社団法人神奈川県獣医師会の9支部が持ち回りで開催している。令和6年度は西湘地域で開催されることから、開催費用の一部を県と県西2市8町が負担する。

2 事業内容

(1) 主催 動物フェスティバル神奈川 2024in 西湘実行委員会 (事務局:南足柄市)

※(公社)神奈川県獣医師会西湘支部、神奈川県、2市8町ほかで構成

(2) 開催日 令和6年(2024年)10月20日(日)

(3) 会場 南足柄市文化会館

(4) 式典及びイベント等

ア 長寿動物表彰(18歳以上の犬及び猫の飼い主)

イ 動物ボランティアの表彰

ウ 市民公開講座

エ 各種団体・企業の出展 等

3 予算額

400千円 負担金補助及び交付金

地球温暖化対策推進事業費補助金について

1 目的

民生部門における温室効果ガスの排出量を削減し、地球温暖化対策を推進するため、地球温暖化対策に資する設備導入に対し、その費用の一部を補助する。

2 補助メニュー

補助メニュー		補助額
蓄電池システム	定置型	5 万円/件
	移動型	5 万円/件
燃料電池システム		3 万円/件
充放電器 (V2H) ≪新規≫		5 万円/件
ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (Z E H)		10 万円/件

3 予算額

2,850 千円 負担金補助及び交付金

重点対策加速化事業補助金について

1 目的

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、太陽光発電設備の更なる普及による再生可能エネルギーの利用拡大等を図るため、その設備導入に対する補助を行う。

2 補助メニュー

補助メニュー		補助額等
太陽光発電設備	家庭用	7 万円/kW
	事業者用	5 万円/kW
太陽光発電設備併用蓄電池	家庭用	5 万 1,600 円/kWh
高効率空調、高効率照明		整備費の 1 / 2
ソーラーシェアリング等		整備費の 1 / 2

3 予算額

99,870 千円

内訳 補助金 99,370 千円 事務費 500 千円

4 財源

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（国 10/10）

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金について (重点対策加速化事業の交付金充当先一覧)

1 目的

重点対策加速化事業として地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、市有 11 施設の省エネ改修等を行う。

2 充当施設の一覧

(1) 各費目に計上するもの

空調機器更新	6,863 千円
小田原漁港交流促進施設、国府津学習館、小田原文学館	
照明LED化	78,879 千円
いそしぎ、歯科二次診療所、桜井保育園、保健センター、梅の里センター、曾我みのり館	
EV公用車（充放電器）	6,600 千円
市役所本庁舎	
充当額合計	
<u>92,342 千円</u>	

(2) 衛生費に計上するもの（機器をリース契約により調達するもの）

照明LED化	60,588 千円
小田原アリーナ	
EV公用車（EV本体）	2,750 千円
市役所本庁舎	
充当額合計	
<u>63,338 千円</u>	

脱炭素先行地域づくり事業について

1 目的

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（脱炭素先行地域づくり事業）を活用し、脱炭素先行地域として選定された本市事業提案の実現を図る。

2 事業概要

(1) 脱炭素先行地域づくり事業補助金

交付金を財源とした間接補助金により、エリア内の民間施設に係る省エネ・再エネ設備の導入を促進する。

(2) 執行事務費

庁用消耗品費等を計上するほか、エリア内民間事業者への周知や折衝、事務処理等の事務補助に係る委託料について債務負担行為を設定し、事業の継続性の確保とさらなる事業執行体制の強化を図る。

(3) その他

城址公園街路灯LED化についても、先行地域のエリア内に所在することから交付金（9,988 千円）を充当する。

3 予算額

874,655 千円

内訳 補助金 834,155 千円

委託料等 40,500 千円

4 財源

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（国 10/10）

一般会計 農林水産業費 予算説明資料

(経済部)

資 料 名	担当課	頁
地域計画策定支援委託料について	農政課	1
スクミリンゴガイ駆除対策事業について		2
令和6年度当初予算主要整備事業箇所図		3
地域産木材利用拡大事業について		4
江之浦漁港臨港道路基本設計について	水産海浜課	5
漁業後継者育成事業について		6

地域計画策定支援委託料について

1 目的

農業経営基盤強化促進法の一部改正により、農地の集約化などを進めるため目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」の策定が法定化された。本市においても、令和6年度（2024年度）末までに策定する。

2 事業概要

「地域計画」は、農地の筆ごとに将来の耕作者を記した目標地図を作成し、各地区の現状や将来の方向性などを定めたもので、本市の既定の「人・農地プラン」と同様に市内を6地区に分けて策定する。

令和5年度（2023年度）に2地区を作成するため、残りの4地区※の「地域計画」作成にかかる業務を委託する。

※「早川・片浦・大窪」地区、「富水・桜井」地区、「川東南部（下府中・国府津・酒匂）」地区、「川東北部（豊川・上府中・下曾我・曾我）」地区

3 財源

地域計画策定推進緊急対策事業費補助金

4 スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7.1月	2月	3月		
農地所有者への意向調査	■													
目標地図素案作成			■											
地区懇談会				■										
目標地図作成							■							
とりまとめ								■						

スクミリンゴガイ駆除対策事業について

1 目的

スクミリンゴガイの被害については、平成 29 年（2017 年）に上曽我地区で初めて生息が確認され、その後、周辺地域に拡大する傾向にある。

根本的な対策は確立されていないが、防除対策を地域一体となって実施していくことが不可欠であることから、関係団体との連携を図りながら、駆除を中心に生息域の拡大防止と被害の軽減を目指す。

2 事業概要

① 主な被害発生地域の 5 団体※への防除対策の委託

→ 通年で、水田等の民地や水路等の官地の防除対策を実施

※上曽我ほ場管理活動組織、曾我圃場整備組合、東大友環境保全会、永塚環境保全会、千代の農村環境を守り育てる会の 5 団体を予定

② 社会福祉法人 1 団体への駆除活動の委託

→ 6 月～8 月の 3 か月間で、水田等の民地や水路等の官地の貝や卵塊の駆除活動を実施

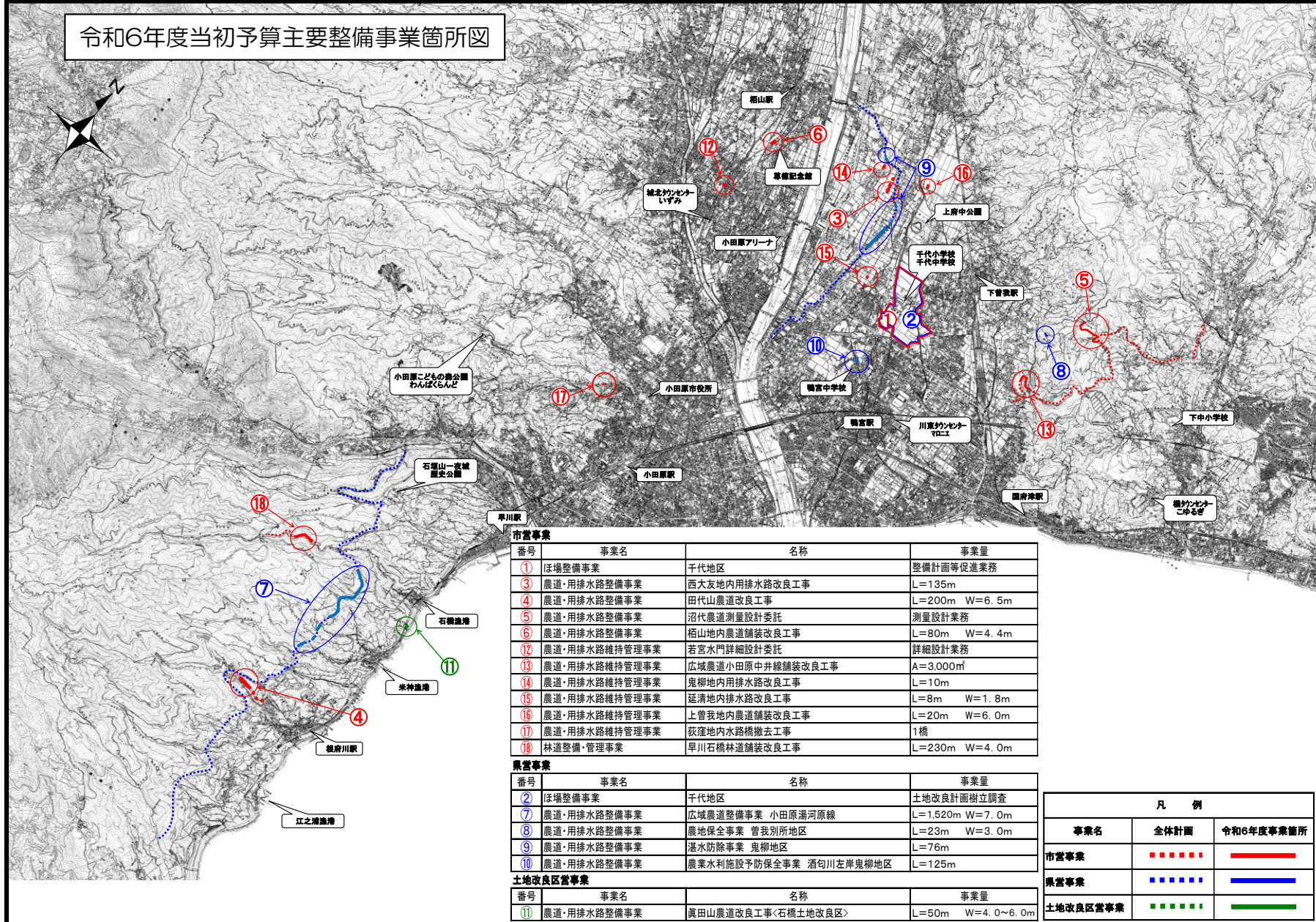
③ スクミリンゴガイ駆除剤購入費補助金

→ 駆除剤の散布を実施する農業者等に対し、駆除剤購入費の一部を補助

3 財源

デジタル田園都市国家構想交付金（国 1 / 2）

令和6年度当初予算主要整備事業箇所図



番号	事業名	名称	事業量
①	ほ場整備事業	千代地区	整備計画等促進業務
③	農道・用排水路整備事業	西大友地内用排水路改良工事	L=135m
④	農道・用排水路整備事業	田代山農道改良工事	L=230m W=6.5m
⑤	農道・用排水路整備事業	沼代農道測量設計委託	測量設計業務
⑥	農道・用排水路整備事業	栢山地内農道舗装改良工事	L=80m W=4.4m
⑫	農道・用排水路維持管理事業	若宮水門詳細設計委託	詳細設計業務
⑬	農道・用排水路維持管理事業	広域農道小田原中井線舗装改良工事	A=3,000㎡
⑭	農道・用排水路維持管理事業	鬼柳地内用排水路改良工事	L=10m
⑮	農道・用排水路維持管理事業	延清地内排水路改良工事	L=8m W=1.8m
⑯	農道・用排水路維持管理事業	上曾我地内農道舗装改良工事	L=20m W=6.0m
⑰	農道・用排水路維持管理事業	荻窪地内水路橋撤去工事	1橋
⑱	林道整備・管理事業	早川石橋林道舗装改良工事	L=230m W=4.0m

番号	事業名	名称	事業量
②	ほ場整備事業	千代地区	土地改良計画樹立調査
⑦	農道・用排水路整備事業	広域農道整備事業 小田原湯河原線	L=1,520m W=7.0m
⑧	農道・用排水路整備事業	農地保全事業 曾我別所地区	L=23m W=3.0m
⑨	農道・用排水路整備事業	湛水防除事業 鬼柳地区	L=76m
⑩	農道・用排水路整備事業	農業水利施設予防保全事業 酒匂川左岸鬼柳地区	L=125m

番号	事業名	名称	事業量
⑪	農道・用排水路整備事業	眞田山農道改良工事<石橋土地改良区>	L=50m W=4.0~6.0m

凡 例		
事業名	全体計画	令和6年度事業箇所
市営事業	■■■■■	■■■■■
県営事業	■■■■■	■■■■■
土地改良区営事業	■■■■■	■■■■■

地域産木材利用拡大事業について

1 目的

公共建築物及び民間建築物への地域産木材の利用促進により、森林の再生・保全につなげるとともに、林業・木材産業の活性化を図る。

2 事業概要

(1) 学校木の空間づくり

教育的効果が望める学校施設を対象に、内装木質化の部分改修を行うとともに、「木を使うことの意義」や「森林の手入れの必要性」等の森林学習、協働して学校の木質化を完成させるワークショップ等を実施する。

【実績（小学校6校）】 ※令和6年度 町田

東富水(平成30年度) 酒匂(令和元年度) 豊川(令和2年度)

新玉 (令和3年度) 大窪(令和4年度) 前羽(令和5年度)

(2) 民間建築物小田原産木材利用促進

多くの市民等が利用する市内の民間建築物において、小田原産木材を積極的かつ効果的に活用する取組に対して補助金を交付することで、小田原産木材の利用拡大、木の良さのPR及び木材利用に関する意識向上を図る。

ア 対象事業費

小田原産木材を使用した民間建築物の建築、木質化に係る工事費、木製什器の購入に係る経費

イ 補助率・補助限度額

対象経費の1/2 (1件当たり補助限度額：上限2,000千円)

ウ 実績（令和5年度）

4件 補助金額3,999,000円

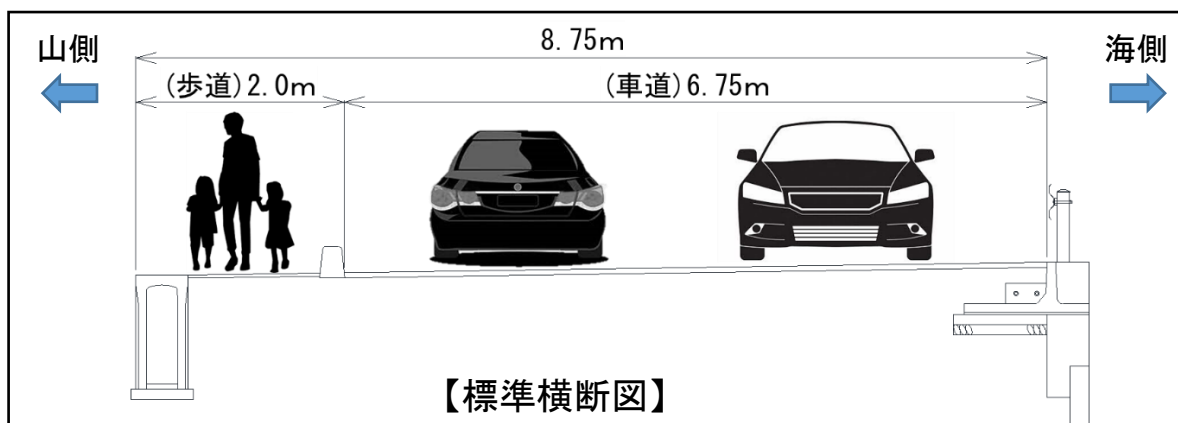
江之浦漁港臨港道路基本設計について

1 目的

令和4年度(2022年度)に策定した「江之浦漁港機能強化基本計画」に基づき、防災機能を優先した漁港機能の強化を進めるため、漁具や漁獲物の運搬だけでなく、一般車両や緊急車両の円滑な通行に寄与する臨港道路の改良に向けた基本設計を行う。

2 業務概要

基本設計 計画延長 : L=140m
 計画幅員 : W=8.75m (車道2車線+歩道)
 (現況幅員 : W=2.8~3.6m)



3 機能強化事業スケジュール

年度	2023 (令和5年)	2024 (令和6年)	2025 (令和7年)	2026 (令和8年)	2027 (令和9年)	2028 (令和10年)	2029 (令和11年)	2030 (令和12年)	2031 (令和13年)	2032 (令和14年)	2033 (令和15年)
輸送施設 (臨港道路)	用地測量	基本設計		用地測量(用地処理)		実施設計	道路拡幅工事				
外郭施設				護岸(4)実施設計	護岸(4)嵩上げ及び移設工事			1号防波堤嵩上げ 消波ブロック嵩上げ工事			
係留施設			基本設計 深浅測量				防波堤・ 船揚場 実施設計	2号防波堤 改良工事			
水域施設								船揚場 改良工事			泊地 浚渫工事

漁業後継者育成事業について

1 目的

漁業従事者の高齢化・減少は全国的な課題であるが、本市においても特に刺網漁業などの小規模経営体で進行しており、担い手確保が急務である。

このため、直接的な担い手確保に資する事業を展開するとともに、水産業プロモーション事業を合わせて展開することで、将来における漁業者の確保を目的とする。

また、新たな地域ブランドの創出を目指し取り組んでいる小田原市漁業協同組合青年部の事業について、引き続き支援する。

2 事業概要

担い手確保としては、若者をターゲットとした短期就労研修、漁業就業フェアへの出展支援、高校生を対象とした漁業体験実習への支援を行う。

水産業プロモーション事業については、エンターテインメントの力を借り、新たな切り口で、小田原の地魚の魅力を市内外に広く発信することを目的に、小田原の漁業・水産業をPRする。

また、小田原市漁業協同組合青年部が取り組んでいるアカモク養殖事業に対し、事業活動費の一部を補助する。

3 予算額

800 千円

内訳

委託料 500 千円 (短期就労研修支援・水産業プロモーション業務等)

補助金 300 千円 (小田原市漁業協同組合)

4 財源

デジタル田園都市国家構想交付金 (国 1 / 2)

一般会計 商工費 予算説明資料

(経済部)

資 料 名	担当課	頁
新しい働き方拠点運営事業について	産業政策課	1
商店街団体等補助事業について	商業振興課	2
海外展開マーケティング事業委託料について	産業政策課	4
空き店舗等利活用促進事業費補助金について	商業振興課	6
一般社団法人小田原市観光協会補助金について	観光課	9
美食のまち小田原推進事業について		10
天守閣北側空堀法面復旧工事実施設計委託料について	小田原城 総合管理事務所	12
藤棚駐車場トイレ改修工事請負費について		13
電線地中化工事請負費について		14
街路灯LED化工事請負費について		15

新しい働き方拠点運営事業について

1 目的

人と情報が集うコミュニティを形成し、小田原への新しい人の流れを作るとともに、オープンイノベーションや新たなビジネスモデルの創出を図る。

2 事業概要

令和4年(2022年)9月30日にオープンした、拠点施設「Work Place Market ARUYO ODAWARA」において、起業家や市内事業者、生産者などの交流促進に向けたマッチングを図るなど、オープンイノベーションや新たなビジネスモデルの創出を目指す起業家、事業者のビジネスサポートを委託により実施する。(委託先：一般財団法人 八三財団)

3 令和5年度実績(令和6年1月末時点)

- (1) 利用人数：延べ5,473名(会員登録・51名、登記利用・2件)
- (2) ビジネス相談：件数174件(うち事業マッチング相談32件)
- (3) イベント開催：開催数・81回 参加者・2,180名

① マッチング・交流イベント	開催数・78回	参加者・1,907名
② 誘致促進イベント	開催数・2回	参加者・28名
③ 多様な働き方発信イベント	開催数・1回	参加者・245名

4 財源

都市構造再編集中支援事業費補助金(国1/2)

商店街団体等補助事業について

1 商店街街路灯等電気料補助金 6,328 千円

(1) 目的

商店会が設置する街路灯・アーケード灯等の経常的経費の負担を軽減して、商店街の活性を促進するために、電気料の一部を補助する。

(2) 事業概要

補助率：2分の1（LED化したものは3分の2）

交付団体数：17 団体

2 活気ある商店街づくり事業費補助金 3,800 千円

(1) 目的

地域の特性や利点を活かした商店街づくりを推進するため、商店街団体が実施するイベント事業等に対し事業費の一部を補助する。

(2) 事業概要

補助率：3分の1

交付団体数：18 団体

(3) 補助対象事業

- ・朝市と文化事業、QRコード決済導入及び顧客調査の実施（緑一番街商店会）
- ・商店街内の通りに花を設置する事業の実施（しろやま商店会）
- ・かまぼこ通り周辺で宿場祭り及び秋酒祭りのイベントを開催（小田原かまぼこ通り活性化協議会）等

3 持続可能な商店街づくり事業費補助金 17,445 千円

(1) 目的

地域に根付いた商店街づくりを推進するため、商店街団体が新たに実施する中長期的な取組に対し事業費の一部を補助する。

(2) 事業概要

補助率：3分の2（上限2,000千円）

交付団体数：16団体

(3) 補助対象事業

- ・商店街60周年に伴い、おもてなしと安心を提供する商店街づくり（小田原錦通り商店街協同組合）
- ・仮囲いアートによる流入客の増加を目指した商店街づくり（小田原ダイヤ街商店会）
- ・街路灯のLED化（扇町商工振興会）等

海外展開マーケティング事業委託料について

1 目的

世界が憧れるまち“小田原”の実現に向け、地場産品を海外に流通させること及び本市を世界にPRすることを目指し、市内事業者の意識の醸成と販路開拓を支援するとともに、小田原ファンの獲得とインバウンドの増加を図る。

2 事業概要

令和4年度は、海外に向けた意識の醸成や現地の方との交流により学びを得ることを目的としたオンラインセミナーとオンラインイベントを開催し、海外展開に対する考え方や方法を学んだ。

令和5年度は、市内事業者が海外へ事業展開する実践の機会を創設することで、これまでの展開を具現化することを目的に、サンフランシスコ・シリコンバレーにおいて期間限定の企画展を開催し、小田原の優れたものづくりや観光情報を発信した。

令和6年度は、令和5年度に引き続き、アメリカ・シリコンバレーにおいて、本市が誇るものづくりや観光情報を発信する企画展を開催するとともに、現地事業者との商談期間を設定し、市内と現地の事業者をつなげる取組を進める。

海外展開マーケティング事業委託

【事業内容】世界規模のテック企業が集積し、様々な国籍の方が住まうサンフランシスコ・シリコンバレーの商業施設等を会場に、日本や小田原の文化や伝統に興味がある方等に向け、本市の工芸品や観光情報を発信する企画展を開設する。

また、市内事業者と現地バイヤーが、直接、意見交換や商談などが行えるマッチングの場を創設する。

【日程】令和6年10月中の4日間（予定）

土曜・日曜 企画展の開催

月曜・火曜 商談・事業者マッチング

3 予算額

7,517 千円

旅費・委託料

※職員2名を派遣予定。

※参加する市内事業者については、中小企業等販路開拓事業補助金（事業費の1/2を補助とし、補助上限50万円）にて費用を補助する。

空き店舗等利活用促進事業費補助金について

1 目 的

起業者が出店する際の受け皿となり得る物件を増やし、商店街に賑わいを創出するよう、設備の老朽化等を理由に貸し出されない空き店舗等の所有者に対し、店舗として貸し出すため必要となる改修経費の一部を補助する。

あわせて、この改修された物件に出店する方に対し、早期に顧客を獲得し、経営の安定化が図られるよう、開業当初に要する広告宣伝費の一部を補助する。

2 内 容

(1) 補助対象者等

対象者	対象経費	交付条件	補助率 (上限)
対象エリア内にある空き店舗・空き家・空き事務所の所有者	空き店舗等を店舗等として貸し出すため必要となる改修費等で、次のいずれかに該当する事業 ①店舗等と居住部分を分ける工事 ②既存設置物の処分費 ③内装工事、外装工事、給排水工事及び電気工事 など	①補助金活用後 10 年間は賃貸物件として提供すること。 ②市ホームページ等において公表することに同意すること。 など	対象経費の 2 / 3 (100 万円)
上記物件を賃借して出店する者	開業を周知するため必要となる広告宣伝費で、次のいずれかに該当する事業 ①チラシ作成 ②タウン紙等掲載 ③ホームページ開設 ④SNS 広告 など	①近隣商店会等へ加入すること。 ②市ホームページ等において公表することに同意すること。 など	対象経費の 1 / 2 (10 万円)

(2) 補助対象エリア

小田原駅周辺エリア及び箱根板橋駅・南町周辺エリア：対象エリア図のとおり

3 予算額

補助金 3,300 千円

内訳

(1) 小田原駅周辺エリア：2,200 千円

ア 所有者への補助金 @1,000 千円×2 件=2,000 千円

イ 出店者への補助金 @100 千円 ×2 件= 200 千円

(2) 箱根板橋駅・南町周辺エリア：1,100 千円

ア 所有者への補助金 @1,000 千円×1 件= 1,000 千円

イ 出店者への補助金 @100 千円 ×1 件= 100 千円

4 財 源

都市構造再編集中支援事業費補助金：1,595 千円

内訳

(1) 小田原駅周辺エリア：1,100 千円 (国 1 / 2)

(2) 箱根板橋駅・南町周辺エリア：495 千円 (国 4.5 / 10)

5 スケジュール

令和 6 年 (2024 年) 4 月 補助金交付申請の受付開始

※随時 物件仲介に係る協力不動産会社を募集



一般社団法人小田原市観光協会補助金について

1 観光協会事業の目的

豊かな自然や歴史・文化など本市の観光資源を生かした事業を実施することで、交流人口を拡大して地域経済の活性化を図る。

2 令和6年度の主な事業（予定）

(1) 北條五代ウィーク

第60回となる北條五代祭りをメインに様々なイベントを実施して、北條五代の大河ドラマ実現に向けた機運を盛り上げる。

ア 小田原北條五代祭り：5月3日（金・祝）

パレードを充実させるとともにパフォーマンスゾーンを追加して、更なる集客を図り、市内の回遊を促進する。

イ 北條氏ゆかりの戦国武将サミット：5月10日（金）～12日（日）

小田原合戦に関する戦国武将の子孫を小田原に招いて、サミットを開催する。また、戦国武将に由来する各地の日本酒の飲み比べや北條氏の歴史を学ぶ講演会、さらに石垣山一夜城での大茶会を開催して、全国に北條氏を発信する。

(2) 小田原桜まつり：令和6年（2024年）3月下旬～4月上旬

(3) 小田原酒匂川花火大会：8月3日（土）

(4) 小田原ちょうちんまつり：10月14日（月・祝）

(5) 一夜城まつり：10月下旬

(6) 小田原城菊花展：11月3日（日・祝）～15日（金）

(7) 小田原梅まつり：令和7年（2025年）2月上旬～下旬

美食のまち小田原推進事業について

1 目的

民間事業者等が連携して、小田原の食文化を活用した事業を展開することで、観光客と観光消費額の増加等により、地域経済の活性化等を図る。

2 事業概要

「美食のまち小田原推進協議会」で、令和6年度（2024年度）から令和9年度（2027年度）に実施する事業を検討して、これに基づき次の取組を推進する。

(1) 市民の食生活に関する取組

市民が小田原の食文化の豊かさを実感して、シビックプライドや地産地消の意識を醸成するよう、食育を推進し食文化の継承を図る。

(2) 経済循環に関する取組

一次産業、二次産業、三次産業が潤うよう、生産者や料理人、飲食店など民間事業者が連携して事業を展開できるビジネス機会を創出する。

(3) 周知活動に関する取組

市内外の小田原の食文化を愛する人々をつなぎ、ともに盛り上げていくよう、市民や観光客に「美食のまち小田原」を様々な視点から発信する。

3 予算額

47,533 千円

【内訳】

旅費 33 千円 ヒアリング等出張旅費

負担金 47,500 千円 美食のまち小田原推進協議会負担金

4 財 源

デジタル田園都市国家構想交付金（国1/2）

天守閣北側空堀法面復旧工事実施設計委託料について

1 目的

天守閣北側の空堀法面については、近年の集中豪雨等の影響により法面が徐々に崩れてきており、上部道路のアスファルト舗装の亀裂やU型側溝が破損して、利用者の通行等に影響を及ぼす恐れがあることから、法面崩落の進行を防ぐ工事を行うための設計業務を委託する。

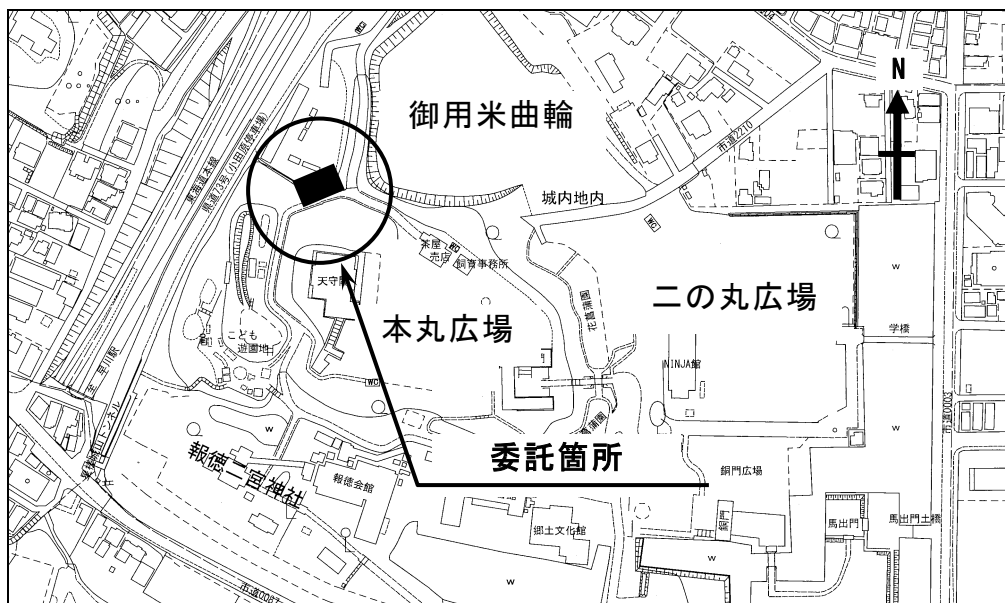
2 事業概要

設計業務 一式

3 財源

国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（国1/2）

4 位置図



藤棚駐車場トイレ改修工事請負費について

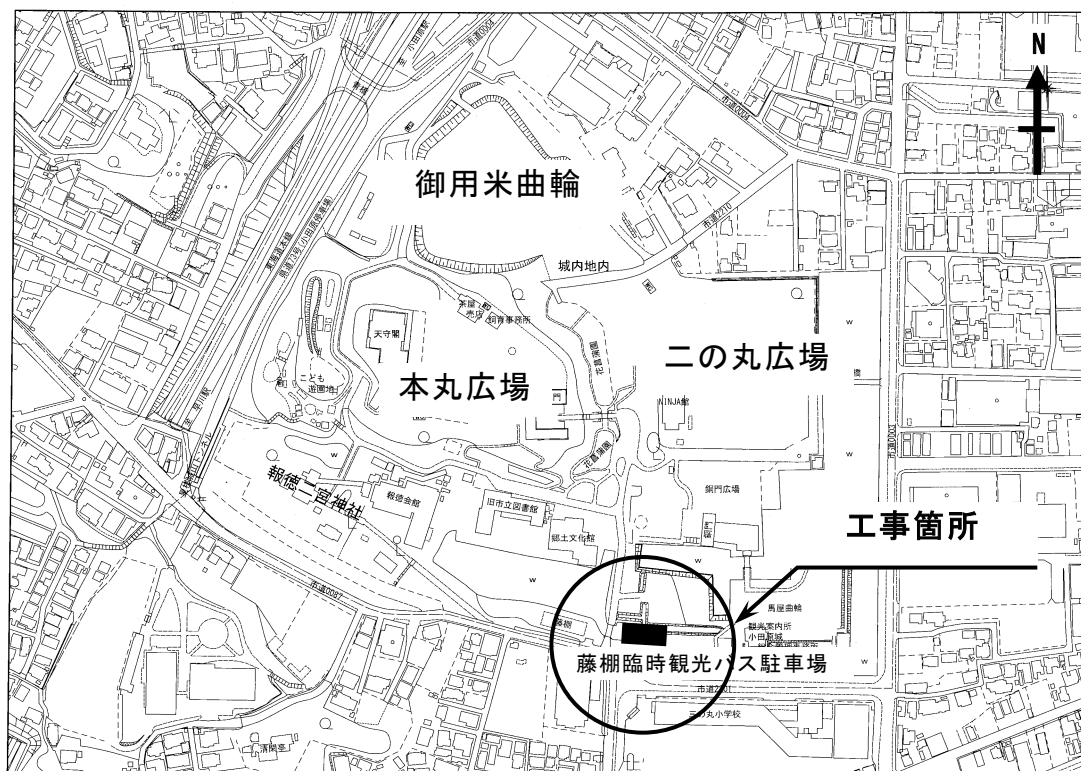
1 目的

藤棚臨時観光バス駐車場のトイレについては、供用開始から 30 年以上が経過し、洗浄センサーの故障等が度々発生していることから改修する。

2 事業概要

小便器改修 7 基

3 位置図



電線地中化工事請負費について

1 目的

公園全体の景観形成の向上と災害による電柱倒壊・倒木に伴う架空線の断線が発生するリスクから安全性を確保するため、電線地中化工事を行う。

2 事業概要

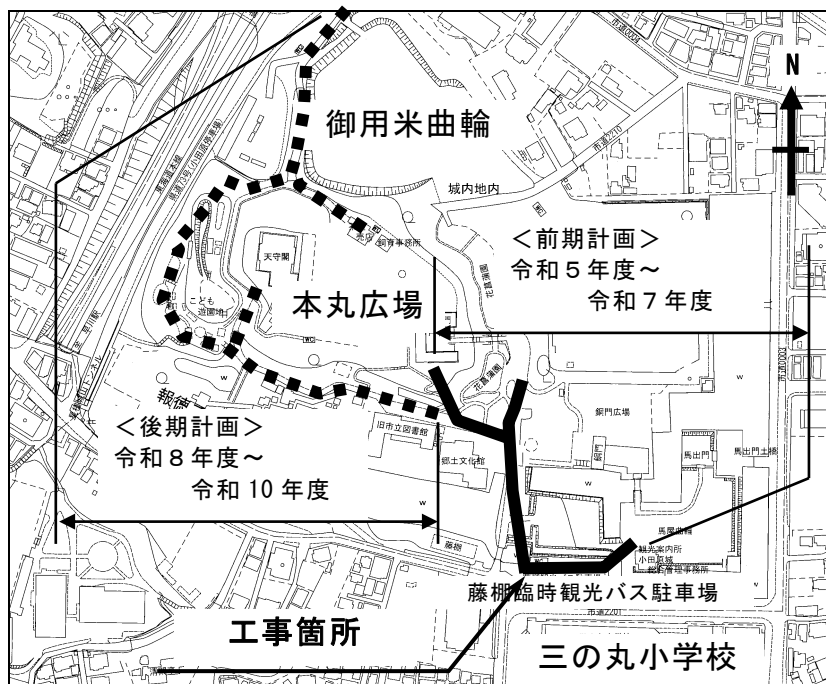
高圧受変電設備設置 一式

電線地中化 延長 400m

3 財源

都市構造再編集中支援事業費補助金（国1／2）

4 位置図



街路灯LED化工事請負費について

1 目的

城址公園の南側道路（市道 2201）に設置されている街路灯について、LED灯に切り替えて、省電力化を図る。

2 事業概要

街路灯更新 3箇所

3 財源

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（国2/3）

4 位置図

